

5 「平成3年度生まれの者」と「昭和36年度生まれの者」の年間発育量の比較

平成21年度調査で17歳の「平成3年度生まれの者」と、30年前の昭和54年度調査で17歳の「昭和36年度生まれの者」（親の世代）の6歳から17歳までの各年齢間における身長、体重の年間発育量等について比較すると、図11～14と表9のとおりになります。

(1) 身長

身長の年間発育量について「平成3年度生まれの者」と「昭和36年度生まれの者」とを比較すると、最大の年間発育量を示す時期は、男子では、「平成3年度生まれの者」が12歳～13歳（年間発育量8.2cm）、「昭和36年度生まれの者」も12歳～13歳（同8.0cm）になっています。女子では、「平成3年度生まれの者」が10歳～11歳（同7.3cm）、「昭和36年度生まれの者」も10歳～11歳（同7.4cm）になっています。

図11 平成3年度生まれの者と昭和36年度生まれの者の年間発育量（身長・男子）

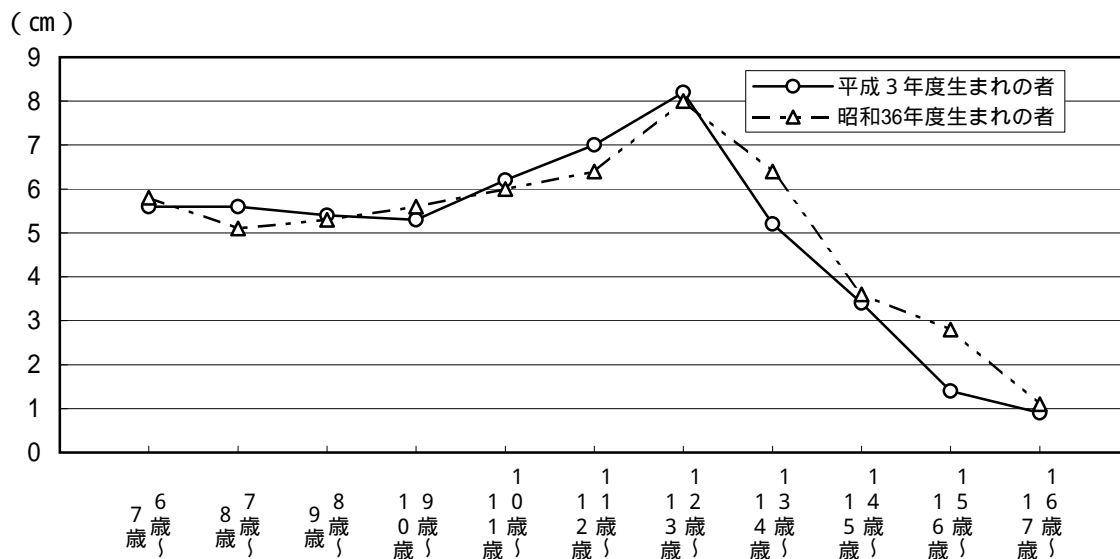
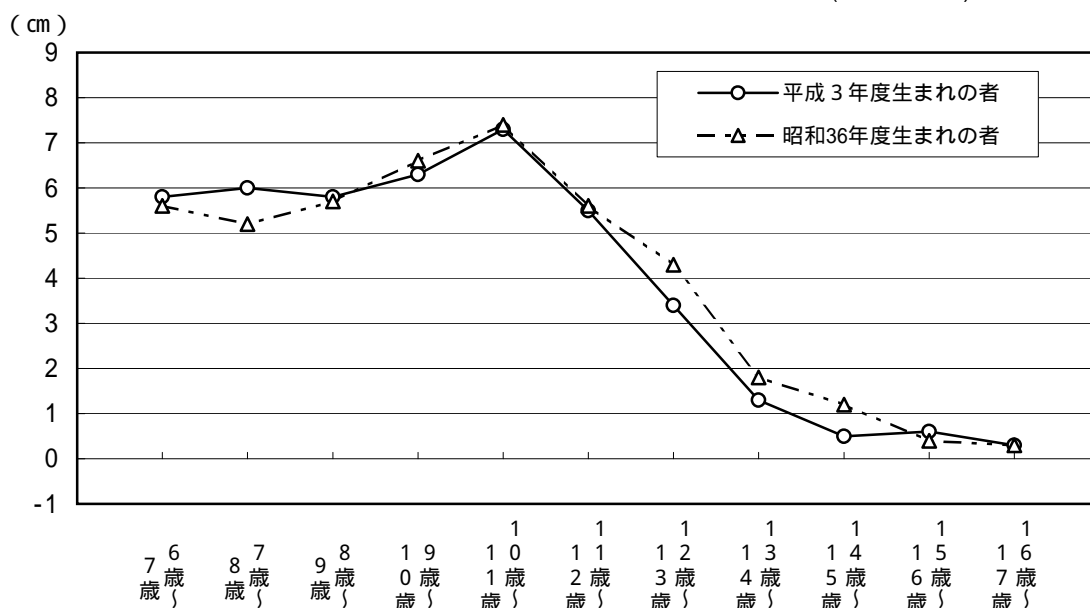


図12 平成3年度生まれの者と昭和36年度生まれの者の年間発育量（身長・女子）



(2) 体 重

体重の年間発育量について「平成3年度生まれの者」と「昭和36年度生まれの者」とを比較すると、最大の年間発育量を示す時期は、男子では、「平成3年度生まれの者」が12歳～13歳（年間発育量6.1kg）、「昭和36年度生まれの者」は13歳～14歳（同5.8kg）になっています。女子では、「平成3年度生まれの者」が10歳～11歳と11歳～12歳（同5.1kg）、「昭和36年度生まれの者」は11歳～12歳（同5.0kg）になっています。

図13 平成3年度生まれの者と昭和36年度生まれの者の年間発育量(体重・男子)

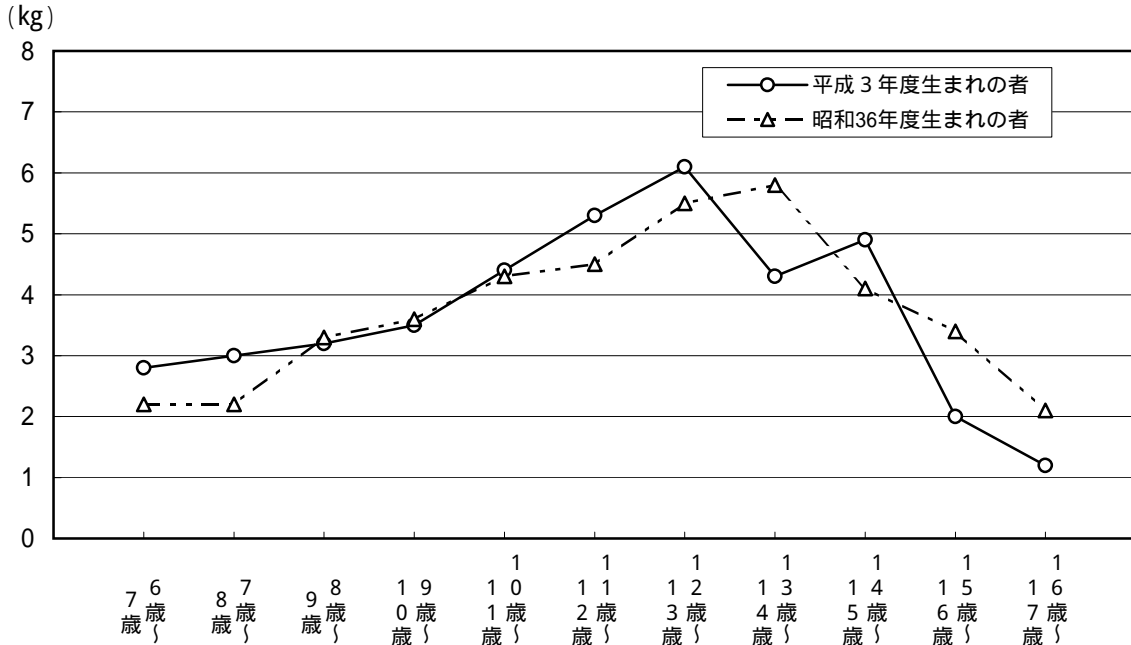
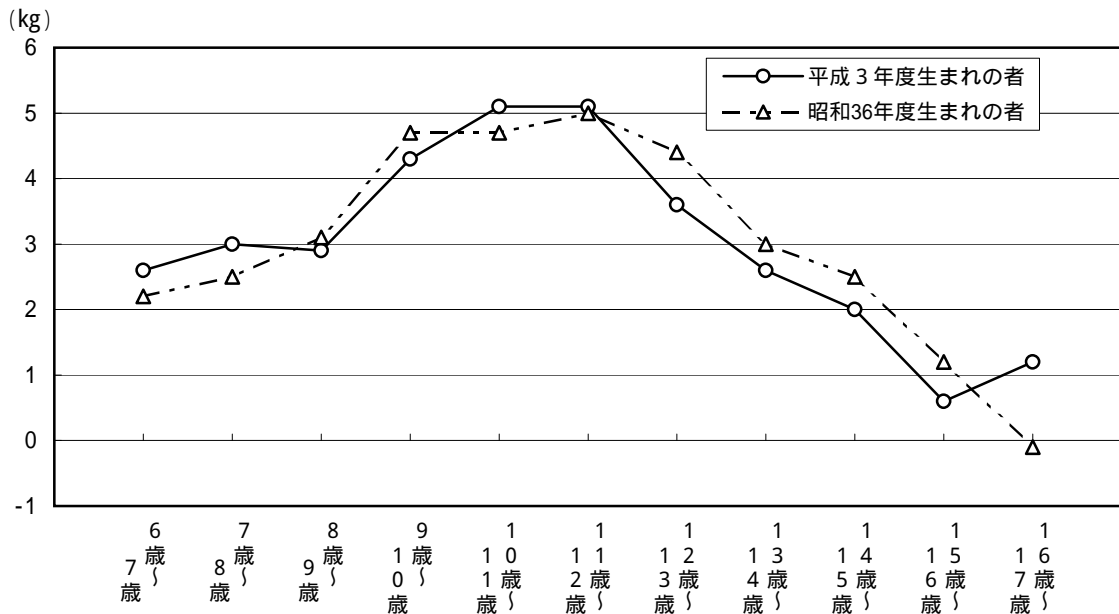


図14 平成3年度生まれの者と昭和36年度生まれの者の年間発育量(体重・女子)



(3) 11年間(小1～高3)の総発育量の比較

身長が発育量を小学校の時期(6歳から12歳までの時期)と中学校・高等学校の時期(12歳から17歳までの時期)とに分けてみると、男子では、小学校の時期は「平成3年度生まれの者」が35.1cm、「昭和36年度生まれの者」は34.2cmで、「平成3年度生まれの者」の方が大きくなっていますが、中学校・高等学校の時期は「平成3年度生まれの者」が19.1cm、「昭和36年度生まれの者」は21.9cmで、逆に「昭和36年度生まれの者」の方が大きくなっています。女子でも、小学校の時期は「平成3年度生まれの者」の方が大きく、中学校・高等学校の時期は「昭和36年度生まれの者」の方が大きくなっています。

なお、「平成3年度生まれの者」の6歳から17歳までの11年間の総発育量は、「昭和36年度生まれの者」よりも男子は1.9cm、女子は1.3cmそれぞれ小さくなっています。

また、同様に体重の発育量を小学校の時期と中学校・高等学校の時期とに分けてみると、男女とも、小学校の時期は「平成3年度生まれの者」の方が大きく、中学校・高等学校の時期は「昭和36年度生まれの者」の方が大きくなっています。

なお、「平成3年度生まれの者」の6歳から17歳までの11年間の総発育量は、「昭和36年度生まれの者」よりも男子は0.3kg、女子は0.2kg小さくなっています。

表9 「平成3年度生まれの者」と「昭和36年度生まれの者」の年間発育量

| 性別 | 年齢区分 | 身長(cm) | | | | 体重(kg) | | | |
|---------------|-----------------|------------|---------|-------------|-----------------|------------|---------|-------------|------|
| | | 平成3年度生まれの者 | | 昭和36年度生まれの者 | | 平成3年度生まれの者 | | 昭和36年度生まれの者 | |
| 男子 | 6歳(小1)～7歳(小2) | 5.6 | | 5.8 | | 2.8 | | 2.2 | |
| | 7歳(小2)～8歳(小3) | 5.6 | | 5.1 | | 3.0 | | 2.2 | |
| | 8歳(小3)～9歳(小4) | 5.4 | 35.1 | 5.3 | 34.2 | 3.2 | 22.2 | 3.3 | 20.1 |
| | 9歳(小4)～10歳(小5) | 5.3 | | 5.6 | | 3.5 | | 3.6 | |
| | 10歳(小5)～11歳(小6) | 6.2 | | 6.0 | | 4.4 | | 4.3 | |
| | 11歳(小6)～12歳(中1) | 7.0 | | 6.4 | | 5.3 | | 4.5 | |
| | 12歳(中1)～13歳(中2) | 8.2 | | 8.0 | | 6.1 | | 5.5 | |
| | 13歳(中2)～14歳(中3) | 5.2 | | 6.4 | | 4.3 | | 5.8 | |
| | 14歳(中3)～15歳(高1) | 3.4 | 19.1 | 3.6 | 21.9 | 4.9 | 18.5 | 4.1 | 20.9 |
| | 15歳(高1)～16歳(高2) | 1.4 | | 2.8 | | 2.0 | | 3.4 | |
| | 16歳(高2)～17歳(高3) | 0.9 | | 1.1 | | 1.2 | | 2.1 | |
| 11年間の総発育量 | 54.2 | | 56.1 | | 40.7 | | 41.0 | | |
| 年間発育量の最も大きい年齢 | 12歳～13歳 | | 12歳～13歳 | | 12歳～13歳 | | 13歳～14歳 | | |
| 女子 | 6歳(小1)～7歳(小2) | 5.8 | | 5.6 | | 2.6 | | 2.2 | |
| | 7歳(小2)～8歳(小3) | 6.0 | | 5.2 | | 3.0 | | 2.5 | |
| | 8歳(小3)～9歳(小4) | 5.8 | 36.7 | 5.7 | 36.1 | 2.9 | 23.0 | 3.1 | 22.2 |
| | 9歳(小4)～10歳(小5) | 6.3 | | 6.6 | | 4.3 | | 4.7 | |
| | 10歳(小5)～11歳(小6) | 7.3 | | 7.4 | | 5.1 | | 4.7 | |
| | 11歳(小6)～12歳(中1) | 5.5 | | 5.6 | | 5.1 | | 5.0 | |
| | 12歳(中1)～13歳(中2) | 3.4 | | 4.3 | | 3.6 | | 4.4 | |
| | 13歳(中2)～14歳(中3) | 1.3 | | 1.8 | | 2.6 | | 3.0 | |
| | 14歳(中3)～15歳(高1) | 0.5 | 6.1 | 1.2 | 8.0 | 2.0 | 10.0 | 2.5 | 11.0 |
| | 15歳(高1)～16歳(高2) | 0.6 | | 0.4 | | 0.6 | | 1.2 | |
| | 16歳(高2)～17歳(高3) | 0.3 | | 0.3 | | 1.2 | | 0.1 | |
| 11年間の総発育量 | 42.8 | | 44.1 | | 33.0 | | 33.2 | | |
| 年間発育量の最も大きい年齢 | 10歳～11歳 | | 10歳～11歳 | | 10歳～11歳、11歳～12歳 | | 11歳～12歳 | | |

(注) ・年間発育量は、たとえば平成3年度生まれの者の「6～7歳」の年間発育量は、平成11年度調査の7歳の体格から平成10年度調査の6歳の体格を引いたものです。

・11年間の総発育量は、6歳から17歳になるまでの発育量の合計です。

・平成3年度生まれの者とは、平成3年4月2日から平成4年4月1日までに生まれた者で、平成10年度調査の6歳、平成21年度調査の17歳です。

・昭和36年度生まれの者とは、昭和36年4月2日から昭和37年4月1日までに生まれた者で、昭和43年度調査の6歳、昭和54年度調査の17歳です。